



ダンス ワークショップの会

活動紹介



contents

- ご紹介
- ワークショップ開催内容
- ワークショップ講師のご紹介
- 会のあゆみ
- 2022年度の取り組み
- 地域課題への成果と課題



ダンスワークショップの会 ご紹介

障がいのある人も障がいのない人も、共にダンスを楽しむワークショップを行なっています。

既成のダンステクニックにこだわらない即興性や、ひとりひとりが“ありのままの自分”として存在することを大切し、そこに参加する人との深いコミュニケーションから、誰もが持っているはずの創造力を引き出し、個性あふれる表現を目指します。



定例ワークショップの開催



★ダンスで こんにちは

歩く、座る、寝転ぶ・・・。そんな日常の何気ない動きにもひとりひとりの個性があふれています。即興性を大切にした自由な表現を試みることにより、それぞれの豊かな感性や個性があらわれてきます。そして、からだの解放により、からだは自然に動いていくことや人との関わりの中から豊かなムーブメントが生まれていくことを体験できるワークショップです。

★ダンスでこんにちは★
どなたでも参加できます。ダンスがはじめての方もどうぞご参加ください。

★即興ダンスワークショップ★
即興ダンスに興味のある方なら、どなたでも参加できます。

★即興ダンス ワークショップ

即興ダンスを経験されたことがありますか？
身体の中から自然に湧き上がってくる動き、それに耳を澄まし、自分自身にとってさえ未知だった「自分自身の動き」に出会う・・・。
そして、人との関わり合いから、豊かなムーブメントへと発展していくことを体験できるワークショップです。



定例のワークショップの開催

★ダンスで こんにちは

講師：岩下 徹

開催時間 13:00～15:00

参加費 障がいのない人 2,000円
障がいのある人 1,000円

講師：高田 豪

開催時間 13:00～16:00

参加費 障がいのない人 3,000円
障がいのある人 1,500円

「ダンスでこんにちは」
月2回開催

「即興ダンスワークショップ」
月1回開催

★即興ダンス ワークショップ

講師：岩下徹

開催時間 16:00～18:00

参加費障がいのない人2,500円
障がいのある人1,000円

「ダンスでこんにちは」終了後、
1時間の休憩を挟んで開催します

単発ワークショップやイベントのご案内

みんなのダンス

定例のワークショップで体験したことを元にして、参加者のみなさんと相談をしながら、勉強会も兼ねてワークショップを行います。私たちのダンスを模索しつつ、その人の個性を大切にしながら生まれていくダンスを楽しみます。
(ワークショップの進行は定例ワークショップ経験者が行います)

出張ワークショップ

施設や団体などへワークショップメンバーが出向き、施設の方達と一緒に楽しむためのダンスワークショップを行います。



からだとことばのレッスン

障がいのない人を中心に開催

障がいがない人達が抱える不自由さに気づき、本来の身体の自由を取り戻し、人と向き合う事、人と出会う体験を行います。

その他公演会や発表会の開催など行います。

ワークショップ講師のご紹介 高田豪

ダンスでこんにちは
からだとことばのレッスン

メッセージ

ここでは、ダンス的な動きを学ぶ場ではありません。私のダンスが生まれる場です。私の中で眠っていた動きが生まれ、ダンスが生まれる場です。

様々な人との、こんにちは=出会いが動きを生み、ダンスが生まれていきます。人ばかりでなく、物とも、音とも、音楽とも出会い、動きが生まれ、ダンスが生まれます。

私のダンスであり、私とあなたのダンスであり、私とみんなとのダンスでもあります。

その瞬間に立ち会えることは、私にとっても大きな喜びです。



プロフィール

1976年、竹内敏晴に出会う。からだと心まるごとを開いていく「からだ」とことばのレッスン『竹内レッスン』に、からだも心もゆさぶられ、師事。以後、竹内演劇研究所のスタッフとなり、様々な場所でレッスンをする。

1990年、ヴォルフガングさん（イギリス在住 舞踊教育家）を招いての、日本で初めての障がいをもつ人と一般の人とのダンスワークショップ（ミュージカンパニー主催）に企画から参加。感じていることから動いていく、即興的、創造的な交流がダンスだという、ヴォルフガングさんの考えに共鳴し、交流を深め、日本でのダンスワークショップの会のリーダーの一人となる。

現在は、主にNPO法人東京賢治シュタイナー学校の演劇専科講師として、中学生、高校生の演劇表現教育に取り組んでいる。

ワークショップ講師のご紹介 岩下徹

ダンスでこんにちは
即興ダンスワークショップ

メッセージ

私のワークショップは、例えば「何も特別なことはないが一つ一つ大切なこと」のような小さなものの連なりで辛うじて成り立っている、とっております。従って、大きな、奇跡的な、感動的な出来事とは殆ど無縁、と言っても良いでしょう。然し(だからこそ!)、それぞれが中心となり得る謂わば《多中心》のような世界が生まれ、一人一人の独自性(uniqueness)、本来の意味に於ける<身が儘>(みがまま)<己が儘>(おのがまま)<在るが儘>(あるがまま)な個々の在りようが、その儘《肯定》されるのでございます。そして、その先に、個が飽くまで個で在りつつ、《場》という同一平面を共-有しながら交-響する、共-同(協-働)の地平が拓かれてゆくことでしょう。



プロフィール

国際的な舞踏集団<山海塾>舞踏手。
※現在は、旧作『海の賑わい 陸(オカ)の静寂一めぐり』のみに参加。
ソロ活動では<交感(コミュニケーション)としての即興ダンス>の可能性を追求。
かつて精神的危機から自分のからだを再確認することで立ち直ったという経験を原点とするソロダンスは、等身大のからだひとつで立つことから始まり、場との交感から生まれる即興として踊られる。
滋賀県/湖南病院(精神科)で医療の専門スタッフと共に「ダンスセラピーの試み」を継続実施中。
日本ダンスセラピー協会顧問。
桜美林大学非常勤講師。

会のあゆみ

私たちの会の始まりは、心身に障がいをもつ人ともたない人のためのダンス・ワークショップをロンドンを拠点に主宰するヴォルフガング・シュタンゲさんが、1990年に来日したことがきっかけでした。

障がいをもつ人たちの身体の動きの中に、美しく個性的で豊かな「ダンス」を見い出されました。障がいの有無を超えて共に踊ることによって、ダンスを芸術のレベルまで高め、お互いの存在を認め合い、踊る喜びを分かち合い、学び合うことを大切にしていける「ダンス・ダイナミクス」を、参加者は体験することができました。自分たちひとりひとりの中から自然に生まれる動きが美しい表現につながる・・・という感動を味わうことができたのです。



活動を続けていきたいという思いから、1992年自主グループとして、ダンスワークショップの会が発足しました。障がいのある、なしに関わらず、誰もがもっている創造性を引き出し、その場の空気感やエネルギーを受けとめながら、身体が自然に動いていく、人との関わりが自然に生まれていく…。そういったことを大切にしながら、今日までワークショップを続けてきました。

会を始めた当初より、岩下徹さん、高田豪さんはワークショップの講師として、様々な問題も一緒に考えてくださり、共に歩んでくださいました。ワークショップを行うたびに、お互いが影響し合って生まれてくる感動と喜びを分かち合うことができます。何よりも、参加者のみなさんから溢れる笑顔が私たちの喜びの源泉です。このような活動を始めるきっかけを与えてくださったヴォルフガング・シュタンゲさん、講師の岩下徹さん、高田豪さん、参加してくださるみなさまに感謝しながら、これからも活動を続けていきたいと思っております。

2022年度の取り組み

地域で気軽に参加できる場作りと活動の継続

障がい者と健常者が同じ目線に立って、ダンスやアートで交流する場を持つことや、地域で体験できる場が少ない。またそのような場があることを知らない人も多い。特に障がいがある方にとっては、参加すること事態に困難な場合も多い。地域で気軽に参加できる場作りと活動を継続して行っていく必要があり、その活動を知って頂くための広報活動を行っていきました。

障がいのある人もない人も共に ダンスを楽しむワークショップの開催

- ◆外部講師によるダンスワークショップ
(講師、岩下徹氏、高田豪氏)
ダンスでこんにちは 月2回程度 計19回開催
即興ダンスWS 月1回程度 計11回開催
- ◆外部講師による身体表現の可能性を広げる
ワークショップ「からだとことばのレッスン」開催
- ◆会員によるダンスワークショップ「みんなのダンス」
年4回開催 会員の勉強会も兼ね、行った。

より多くの方に知っていただくための 広報活動

- ◆ホームページリニューアル
(<https://dancede.org>)
地域の方々に気軽に参加して頂けるように、ホームページに動画を取り込むなど、内容を充実した。
- ◆チラシの作成
特に障がい者の方達に情報が届くように心掛け、地域の障害者施設や関係団体等へ配布し、参加者の呼びかけを行った。

2022年度の取り組み

会計報告

支出	内訳	金額(円)
講師料	ダンスでこんにちは・即興ダンスWS・単発WS・みんなのダンス	758,388
広報費	チラシの作成、印刷、発送 ホームページ作成、動画撮影	397,316
会場費	ワークショップ開催会場	136,500
その他経費	スポーツ保険・会議費・消耗品・運営維持経費	158,329
	支出合計	1,450,533

収入	内訳	金額(円)
WS参加費	ダンスでこんにちは・即興ダンスWS・単発WS・みんなのダンス	729,500
その他の収入	会費7,000・寄付10,000	17,000
助成金	草の根育成助成	469,000
自己資金		235,033
		1,450,533jo

2022年度の活動を振り返って

- 草の根育成助成より助成をいただくき、チラシ、ホームページを新しく作成することが出来ました。広報の反響は大きく、知的、精神、身体に障がいのある方の新たな参加申し込みがあり、必要とされている方に情報が届いたことを実感。また、障がいのある方の個性的な存在やダンスの表現などに魅力を感じ、障がいのない方の参加も増え、定着してきています。共に踊ることを通して、障がいのある方の理解を深める機会を設けることが出来たことは、大きな成果であると自負しております。
- 障がいのない方を対象とした単発ワークショップを開催しました。その勉強会を催したことにより、障がいのある人の心身のありかたを理解するには、まずは障がいのない人の学ぶ機会を多く設けることが必要であることを痛感しました。
- 私たちの活動を地域に広げていくために、近隣の作業所などに出向いて、デモンストレーションと、そして実際に踊る楽しみを体験する機会をつくること。積極的に外に出て行く機会を増やすこと、そのようなことに今後は取り組んでいきたいと思えます。
- 障がいのある方がより参加しやすくなるよう、できることに取り組み、これからも永続的に地域で活動していくため、新しいメンバー、スタッフを増やしていきたいと思えます。

ダンスワークショップの会

webサイト



<https://dancede.org/>

★私たちと一緒に踊ってみませんか？

ダンスワークショップの会は、障がいのある人と障がいのない人が一緒にダンスを楽しむ会です。ダンスの経験がない方もたくさん参加されています。ご興味がありましたら、お気軽にお問い合せください。

会場

いずるば

東京都大田区田園調布本町38-8

東急多摩川線

「沼部駅」から徒歩5分

アクセス



予約・問い合わせ

mail: contact@dancede.org

